企業最前線

アイペック（富山市）

離職率改善、コミュニケーション追求で

アイペック（富山市、東出悦子社長）は、数々の施策により離職率を2019年の15・4％から22年に1・9％にまで改善した。社員定着の取り組みを紹介する。

◇ ◇

そのひとつが、場所を選ばず仕事ができる「フリーアドレス制度」だ。19年の本社移転をきっかけに導入した。社内に固定した席をつくらず、社内の好きなスペースで仕事ができる。技術員には全員にタブレットPCとスマートフォンを支給し、仕事は会社でなくても行えるようにした。

続いて導入したのが、技術員の自宅と現場間との直行・直帰を推進する「スマートムーブ」で、手当を付けて積極的な利用を促した。これにより、移動で生じる残業時間や身体的負担の抑制につなげた。

「社員がいきいきと健康に働き続けられる仕組みが会社には必要」と、19年に移転した本社

取締役総務部長の荒木和氏は力を込める。念頭には、過去にある社員が介護等で仕事を離れるのを、引き止められなかった悔しい記憶がある。

現在は社員が状況に応じて柔軟に働ける仕組みができて、体調を崩したり育児をしたりする場合でも離職を抑えられるようになった

◇ ◇

フリーアドレスは別の面でも効果を発揮している。非破壊検査・社会基盤保全・IoT開発・営業・総務の5部門を持つ同社だが、本社移転前はフロアが別々で「部門間のコミュニケーションがとりずらかった」と荒木部長は振り返る。

フリーアドレス導入により、これらの部門がワンフロアで流動的に仕事をすることになり、連携が生まれてお互いを助け合うようになった。他部門のサービスを顧客に追加提案することにもつながった。

東出社長も同じフロアで社員に混ざって仕事をする。トップダウンでなくボトムアップを目指す東出社長は、毎日異なるスペースを使うことでなるべく多くの社員の声に耳を傾けているという。

◇ ◇

新入社員の定着に向けては「メンター制度」を導入した。新入社員1人に対して2人の先輩がメンターとなってサポートし、1ヶ月に1回は面談を行うなど相談相手になる。

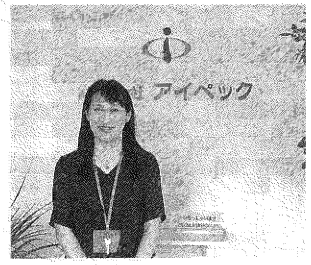
「メンターは所属部署と他部署から1人ずつ選ぶことで話しやすいようにしている」と荒木部長は説明する。

◇ ◇

沢山の社員の声を集めるため実施しているのが「総務の声かけ」だ。

総務担当者が交代で1ヶ月に2回、社員に声をかけて要望や不満などを聞いていく。集めた意見は匿名で共有し、制度の改善や社員の困りごとの改善などに役立てる。

こうして社内のコミュニケーションを追求した結果、「『困ったことがあれば聴いてもらえる』という風土があり、情報共有が密になったことで、書類等の手戻りも大幅に減った」と荒木部長は実感する。



荒木部長

◇ ◇

新入社員や未経験者にとって、資格試験は障壁になりやすい。合格率アップに向けて21年度に始めたのが、社員の自習を推奨する「自己啓発支援」だ。

きっかけは数年前、大学受験を迎えた荒木部長の息子が、自宅よりもカフェなどを選んで勉強していたこと。理由を聞くと「仲間と一緒に勉強したいから」という。

そこで荒木部長が会社に提案して始めたのが、定時後に複数人で1時間以上学習すると2000円の手当を付ける制度だ。利用率が想定より低かったため、ノー残業デーの水曜日は1人でも自習すると手当を付けるようにした。

成果は1年で表れた。受験者数が20年度の23人から83人に増えたうえ、合格率は39％から55％に向上。22年度はさらに受験者数が増えて100人を越え、合格率も50％以上をキープした。

受験料や試験会場までの交通費、宿泊費は、合格なら全額、不合格でも半分を会社が負担する。合格時は祝金や毎月の資格手当も付く。

「制度を始めてからは昼休みなどにも自習する習慣がでてきた。会社の支援に応えようと頑張ってくれたと思う」と荒木部長は手応えを感じる。

◇ ◇

20年に人事制度も刷新した。年度ごとに全社的な経営方針を立てて、部門ごとにその達成に向けた行動計画をつくる。行動計画に沿う形で社員が個人目標を設定する。半年ごとに個人目標の達成状況を本人と上長が評価し、人事処遇や次の目標設定につなげている。

アイペックのこうした様々な取り組みは、いずれもスモールスタートから入り、社員の意見を聞きながら浸透させている。例えば新しい人事制度も準備に1年かけ、導入後も改善を繰り返している。

◇ ◇

10年ほど前に会社を引き継いだ東出社長は、若手の離職率の高さに危機感を覚えて会社の改革に着手した。これに対して社内の戸惑いは小さくなかったという。

それでも東出社長の「社員が健康に、やり甲斐を持って働ける会社にしたい」という思いが共有されたことで相互理解が進み、東出社長が追求するボトムアップ型企業へと変化を遂げてきた。

今後も、より社員が働きやすい環境を実現するような、ユニークな取り組みに期待したい。

フリーアドレスを導入した開放的なフロア